SAKURA BC スポーツ少年団 規約および運営方針

(名称)

第1条 本会は、SAKURA BC スポーツ少年団と称する。

ただし、競技への登録にあつては、SAKURA BCと称することができることとする。

(目的および運営方針)

第2条 本会は、バドミントン競技の健全な普及・強化および選手の健全な人格形成を図ることを目的とし、次の方針に従って運営する。

- (1) 選手の強化を目的とするが、勝利至上主義に陥らず、選手がバドミントンの楽しさを感じることができるように努める。
- (2) 選手の健全な人格形成に資するため、指導者は選手個人の意思を尊重する。
- (3) スポーツ・ハラスメントの根絶を目指し、暴言・暴力をはじめとするハラスメントは行わない。
- (4) 練習回数の設定にあつては、関係団体の規定を遵守し、選手・保護者に過度の負担を強いることのないようにする。
- (5) バドミントン競技を通じて、地域への貢献に努める。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 教室および競技会等の開催
- (2) 同じ目的を有する他の諸団体との連携
- (3) 対外競技会への選手の派遣
- (4) その他、本会の目的に必要な事項

(会員)

第4条 本会は、本会の趣旨に賛同し、さくら市およびその近隣に在住・在勤・在学する者を会員とする。

(経費)

第5条 本会の経費は、次の各号に掲げるものをもって充てる。

- (1) 練習参加費
- (2) さくら市バドミントン協会からの補助金
- (3) 事業収入（教室等開催時の参加費等）
- (4) その他の収入

(会計年度)

第6条 本会の会計年度は、毎年3月1日から翌年2月末日とする。

(役員の数)

第7条 本会に次の役員を置く。

- (1) 代表 1名
- (2) 副代表 若干名
- (3) 理事 若干名

(4) 会計 1名

(5) 会計監査 2名

2 理事は、公益財団法人日本バドミントン協会が定める審判員資格等保有者を充てる。

3 会計は、代表・副代表・理事が兼務することができる。

(役員を選出と任期)

第8条 役員を選出は、会員の互選により選出する。

2 役員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

3 補欠または増員によって就任した役員の任期は、他の役員の残存期間とする。

4 役員は、その任期満了後であっても後任者が就任するまでは、その職務を行う。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は、次のとおりとする。

(1) 代表は、本会を代表し、会務を統括する。

(2) 副代表は、代表を補佐し、代表に事故あるとき、その職務を代理する。

(3) 理事は、本会の活動に協力し、その運営をする。

(4) 会計は、本会の資金を管理し、会計事務をする。

(5) 会計監査は、本会の会計の監査をする。

(総会)

第10条 総会は、役員および出席を希望する会員をもって構成し、本会の最高決議機関とする。

2 総会は、年1回、代表が招集する。ただし、必要と認められる場合は、臨時総会を開くことができる。

3 議長は、代表をもって充てる。

4 決議は、出席会員の過半数を必要とする。

5 総会は、次の事項を審議し、決定する。

(1) 事業ならびに収支決算の承認

(2) 予算ならびに事業計画の承認

(3) 会則の改廃、役員承認

(4) その他の重要事項の審議

(雑則)

第11条 本規約に定めのない事項は、役員で協議して決定する。

附則

本会則は、令和7年4月1日より施行する。